

「PRIME 観光都市・東京 ～東京都観光産業振興実行プラン2018～」 の策定にあたって

近年、東京は世界有数の観光都市として注目を集め、評価を高めてきました。東京を訪れる外国人旅行者の数は、4年連続で過去最高を更新し、都内の社会・経済活動にも大きな影響を及ぼしています。観光の分野は、活力を持って持続可能な成長を遂げる都市、「スマートシティ」を上げるために、ますます重要な役割を担うものと考えています。



東京には、江戸時代から続く伝統文化や最先端の技術に加え、アニメ・マンガに代表されるポップカルチャー、多摩・島しょ地域の豊かな自然など、「宝物」が豊富にあります。こうした東京の「宝物」を磨き上げて、ブランドとして育てるとともに、伝統と革新が共存する東京の多様な魅力を海外に発信することで、世界からより多くの人々を東京にお迎えしたいと思います。

このため、私は、各界の有識者の方々と精力的な議論を積み重ね、この度「PRIME 観光都市・東京 ～東京都観光産業振興実行プラン2018～」を作り上げたところです。

本プランでは、2020年に訪都外国人旅行者数2,500万人という目標の達成に向け、新たに世界の主な市場ごとに旅行者誘致の数値目標を設定して、それぞれの市場の特性に応じた効果的な施策を展開していくこととしています。

いよいよ開催まであと2年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会とその先を見据え、世界中からお迎えする旅行者の皆様、障害者・高齢者の方々など、全ての人々が快適に観光を楽しむことができる受入環境の整備を加速させてまいります。

こうした取組を戦略的に展開し、皆様と力を合わせて、「PRIME 観光都市・東京」の実現を目指してまいります。

平成30(2018)年2月

東京都知事

小池百合子